

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

事業所名: 親子支援事業所りらくす

記入年月日: 令和 5年 1月 10日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	<input type="radio"/>		部分的に改善の必要はあるが、スペースには問題ない
	2	職員の配置数は適切であるか	<input type="radio"/>		児童の数や支援に応じて、適切な数の職員を配置している
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	<input type="radio"/>		出入口に段差はあるが、室内はバリアフリーである
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか		<input type="radio"/>	改善を図るためのミーティングは実施している
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	<input type="radio"/>		年1回アンケート調査を実施し、改善できるように心がけている
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	<input type="radio"/>		ホームページにて公開している
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		<input type="radio"/>	社内で他事業所との連携を図り、業務の改善につなげている
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	<input type="radio"/>		自社内の研修に積極的に参加を促したり、社外の研修の案内を提示する等、機会を設けている
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		アセスメントの更新時には、面談や電話などで行い、書面にてニーズや課題を把握し、作成している
	10	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	<input type="radio"/>		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	<input type="radio"/>		立案したプログラムをチーム内で付け加えるなどしている
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	<input type="radio"/>		以前と同じ活動内容を取り組む際も、特性を考えて中身を変えたりして工夫をしている
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	<input type="radio"/>		
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	<input type="radio"/>		ミーティングにて確認している
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	<input type="radio"/>		振り返りを当日、もしくは翌日までには行うようにしている
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	<input type="radio"/>		毎日、経過記録や引き継ぎノートに記載している
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	<input type="radio"/>		
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	<input type="radio"/>		地域交流で、公園などの地域清掃にも取り組んでいる	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	<input type="radio"/>			
21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	<input type="radio"/>		下校時刻や連絡調整に関しては保護者を介することが多いが、学校との直接的なやり取りも行っている	
22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		<input type="radio"/>	医療的ケア児の受け入れが、現在ない	

関係機関や保護者との連携	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○		自社の児童発達支援事業所とは移行前に引き継ぎを行い、情報共有をしている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		○	中高生になると自社の中高校生対象事業所に移行する流れができていないため、障害福祉サービス事業所等へ情報提供する機会がない
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○		
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		○	コロナ禍のため実施が難しい面があるが、近隣の公園外出活動の際には、地域の児童と触れ合う機会はある
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか		○	地域部会や児童部会へは積極的に参加している
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○	個別で事業所内相談は行っている
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○		
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○		
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		事業所としては2022年11月に保護者会を実施した
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○		
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○		事業所で会報誌を不定期に発刊したり、Instagramで日々の様子を発信している
	35	個人情報に十分注意しているか	○		
	36	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		
非常時等の対応	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		○	
	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○		マニュアルを作成し、契約時に保護者様へ周知を行っている
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		ハザードマップや避難確保計画を基に話し合い、訓練を行っている
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○		定期的に研修に参加を行っている(不参加の職員には事業所内で研修を行って周知している)
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○		
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		保護者様から情報収集を行い、全職員が周知できるようにしている
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○		